



文化に彩られ
深まりゆく桂川町の錦秋

第41回桂川町文化祭
【11月1日～3日】

開催20回目となる古代の謎フェスティバル
今年も、大いに賑わったコダイム王塚

古代の謎フェスティバル'09
【10月17日・18日】

今年、花の向きや枝の形など、花たちの持つ魅力をさらに引き立たせる作品が並んだ生け花コーナー。②ステージ上で艶やかに舞う日本舞踊にうっとり。③心癒される布で作られた、かわいらしい表情のお地藏さん。(平山一二区布の会作)④身体の中まで響き渡る、いい音色の三味線演奏。

今年で20回目を迎えた古代の謎フェスティバル。前夜祭・本祭とも、たくさんの方の「桂川の笑顔と元氣」が集い、賑わった二日間となりました。

①PL筑豊MBAによる躍動感ある素晴らしい演技。②力強い王塚太鼓の演奏をやり遂げた安堵の笑顔。③観客も思わず一緒に踊ってしまっ、炭坑節。(創作炭坑節CDR2)④地元演芸の出し物ダンスで元気に弾ける子どもたち。⑤みんな泥まみれでいい顔してます。(どろんこフェスタ)⑥王塚古墳に描かれている双脚輪状紋をイメージした弥生のおこねなどを手にする食進会の皆さん。⑦どろんこフェスタの運営にボランティアとして参加してくれた桂川中生徒会。⑧「弥生猪がゆ美味しい〜」と九州国立博物館ガイドボランティアの皆さん。⑨重い修羅(ソリ)を引きタイムを競う古代の謎フェスティバル名物、修羅レース。⑩図書ボランティア、布つ子製作の新しい腕章をつけ、素敵な笑顔とともに王塚古墳へと案内する王塚古墳ガイドのみなさん。